

〔単元の目標〕

- ①自分と相手以外の第三者がすることを表現できるようになろう！
- ②子ども安全パトロールや海外での生活を理解し、話せる・書けるようになるろう！
- ③自分と相手以外の第三者について、意欲的に話そう。

(学年のCAN-DO)

- ・日常的な話題に関する短い英文を聞いたり読んだりして、理解できるようになろう！
- ・自分自身や身の回りの人・ものについて、簡単な語句・表現で書いたり伝え合ったりできるようになろう！

〔単元の目標の達成に向けた手立て〕

	手立て	資料
①	単元の初めにCAN-DOを基に作成した単元シートを配り、単元の全容や学年目標との整合性、現在位置を確認する。	
②	単元のシートには、自分が表現できるようになったことや気付いたことをその都度記述させる。単元の目標や学年目標の達成に向け、努力している生徒の学びの調整を見取することに活用している。	
③	単元終了後にシートに反省を記入させるとともに、学年目標達成までの自分の到達度も考えさせ、教師からのフィードバックを参考に次単元への取組に反映させる。	

〔単元の目標の達成状況〕

- ・生徒アンケートの結果 88%の生徒が達成
- ・「単元シートの必要性を感じる」94%
- ・単元テストの結果(100点満点) 平均87.3点(前回82.9点)
- ・パフォーマンステストの結果(15点満点) 10.5点(前回8.3点)

〔改善の方向性〕

- ・生徒の自主性に任せる部分が多い。
- ・文言が難しく感じてしまい、逆に何を達成すべきか分かりづらく感じてしまうことから、見やすく取り組みやすいものにするなど、シートの改良を図る。

単元の目標の達成に向けた手立ての具体

- ① 単元の初めにCAN-DOを基に作成した単元シートを配り、単元の全容や学年目標との整合性、現在位置を確認する。

〔児童（生徒）の活動〕

○ 単元シートにある学年目標を確認し、目指すべきゴールをイメージする。

○ 単元目標と単元計画を確認し、学習の見通しを持つ。

〔教師の指導〕

○ これまでの単元で達成してきたことと本単元で学習することを照らし合わせ、学年目標との距離感を全体で確認する。

○ 実際の活動をイメージさせながら、簡単な言葉で確認する。

〔工夫点〕

○ 文法や用語等、難しい言葉を避け、極力簡単な言葉やキーワードで確認し、目指すべきゴールをイメージさせる。

○ 既習単元での活動の様子や反省を踏まえ、要求するレベルも一緒に提示することで、スムーズに学習を進めるようにする。

湧別町外国語科教育 CAN-DO リスト

	英語理解の能力	英語表現の能力
学園前期課程卒業段階	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができ、またゆっくりはっきりと話されれば慣れ親しんだ簡単な語句を聞き取ることができる。	簡単な語句や基本的な表現を用いて自分や身の回りのこと、湧別町の魅力について自分のきもちや考えを伝えたり、書き写したり、例文を参考に書いたりすることができる。
学園後期課程卒業段階	日常的・社会的な話題について、話の要点や概要を読み取ることができ、またははっきりと話されれば、それらの要点を聞き取ることができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的・社会的な話題、湧別町の魅力について、事実や自分の考え、気持ち、その理由などを整理して伝えたり書いたりすることができる。
湧別高校卒業段階	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりでき、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的・社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意しながら、伝え合うやり取りを続けたりまとまった文章を書くことができる。

	英語理解の能力		英語表現の能力		
	聞くこと	読むこと	話すこと(やりとり)	書くこと	
学園前期課程卒業段階	ゆっくりとはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。	簡単な語句や基本的な表現を用いて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や依頼などについて、自分の考えや気持ちなどを伝えることができ、自分や相手のことなどについて、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	簡単な語句や基本的な表現を用いて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や湧別町の魅力を、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを話すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、語順を意識しながら書き写したり、例文を参考に書いたりすることができる。
学園後期課程卒業段階	はっきりと話されれば、日常的・社会的な話題について、話の概要や短い説明の要点を捉えることができる。	日常的・社会的な話題について、必要な情報を読み取ったり、話の概要や短い説明の要点を捉えたりすることができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的な話題や湧別町について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、即興で伝え合うことができ、社会的な話題について、自分の考えやその理由を述べ合うことができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的な話題や湧別町について、即興で話したり、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話したりすることができ、社会的な話題について、考えやその理由などを話すことができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的・社会的な話題、湧別町について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書いたり、考えたことや感じたこと、その理由などを書いたりすることができる。
湧別高校卒業段階	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的・社会的な話題について、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的・社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して伝え合ったりすることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的・社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話すことができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的・社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書くことができる。

湧別町外国語科教育 CAN-DO リスト

	英語理解の能力		英語表現の能力		
	聞くこと	読むこと	話すこと(やりとり)	話すこと(発表)	書くこと
1年生	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な表現でゆっくりはっきりと話されれば、相手の好きな色や形、動物などがわかる。 クラスルームイングリッシュについて、授業者やALTの動きを見ながらわかる。 身近な英単語を聞き、イラストと結びつける。 アルファベットの音と、文字を結び付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> アルファベットの大文字を見て、その読み方を発音できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 表情やジェスチャーを工夫しながら、挨拶や自分の気持ちを伝え合う。 ジェスチャーや絵を用いて、好きな食べ物や欲しいもの、またその数について基本的な表現で質問したり答えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現やジェスチャーを工夫しながら、自己紹介をする。 ジェスチャーや絵を用いて、基本的な表現で好きな色や形、動物などを伝える。 	
2年生	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な表現でゆっくりはっきりと話されれば、相手が欲しい野菜や果物がわかる。 体の部位や乗り物など、自分自身や身の回りのものについての単語を聞き、そのイラストと結びつける。 1から20までの数字を聞き取れる。 クラスルームイングリッシュがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> アルファベットの小文字を見て、その読み方を発音する。 フォニックスを通して、文字と音の結びつきに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> 表情やジェスチャーを工夫しながら、自分の気持ちを伝え合う。 ジェスチャーや絵を用いて、好きな色や形、動物を質問したり答えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現やジェスチャーを工夫しながら、自己紹介をする。 ジェスチャーや絵を用いて、基本的な表現で好きな食べ物や欲しいもの、その数について伝える。 	
3年生	<ul style="list-style-type: none"> ゆっくりはっきりと話されれば、数や好きなものなどについての話を聞き、大まかな内容を理解できる。 クラスルームイングリッシュを理解することができる。 アルファベットが読まれているのを聞き、どの文字かわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 大文字のローマ字で書かれた自分の名前前のアルファベットを発音することができる。 身近なものからアルファベットの大文字で書かれているものを探し、発音することができる。 フォニックスを通して、文字と音の結びつきに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> 表情やジェスチャーを工夫しながら、挨拶ができる。 身の回りのものについて、何が好きかを質問したり答えたりすることができる。 色や形などを質問しながら、ある物が何かを当てるクイズを出したり答えたりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現やジェスチャーを工夫しながら、3文程度の自己紹介ができる。 身の回りのものについて、色や形などで説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> アルファベットを使って、自分の名前を書き写すことができる。

4年生	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくりはっきりと話されれば、天気や曜日、時間、また持ち物や好きな食べ物など日常的で身近で簡単なものについて聞き、大まかな内容を理解できる。 ・クラスルームイングリッシュを理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローマ字で書かれた自分の名前のアルファベットを発音することができる。 ・身近なものからアルファベットの小文字で書かれているものを探し、発音することができる。 ・フォニックスを通して、文字と音の結びつきに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表情やジェスチャーを工夫しながら、挨拶をすることができる。 ・身の回りのものについて、何が好きなのか質問したり答えたりすることができる。 ・自分の好きなものや欲しいもの、お気に入りの場所について、理由も入れながら簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表情やジェスチャーを工夫し、自分の考えや気持ちを入れながら、4文程度の自己紹介をすることができる。 ・自分の好きなことや欲しいもの、お気に入りの時刻や場所について、理由も入れながら簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 	アルファベットを使って、自分の名前を書くことができる。
5年生	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくりはっきりと話されれば、家庭生活や学校生活などの身近で簡単なことについて、話の大まかな内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、日付や時刻、値段などの日常生活についての具体的な情報を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・憧れの人や自分の町などについて、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた文を推測しながら読み、大まかな内容がわかる。 ・イラストやパンフレットなどから、活字体で書かれた文字を見分け、その文字の読み方を発音することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な語句や基本的な表現を用いて、レストランやお店で注文や料金の支払いをすることができる。 ・地図を用いながら、目的地までの道順を質問したり答えたりすることができる。 ・誕生日や季節について尋ねたり答えたりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ある職業になるための時間割を説明することができる。 ・自分のできることできないことを話すことができる。 ・自分の町を3文以上で紹介することができる。 ・憧れの人のことについて、紹介することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットの大文字を書くことができる。 ・憧れの人や自分の町の紹介などについて、例文を参考に、単語の順番などを意識しながら英語を書き写すことができる。 ・自分に関する簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書くことができる。
6年生	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくりはっきりと話されれば、思い出や将来の夢について、話の大まかな内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、友達や家族、学校生活や地域など身近なことについて、必要な情報を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出や将来の夢などについて、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた文を推測しながら読み、大まかな内容がわかる。 ・イラストやパンフレットなどから、活字体で書かれた文字を見分け、その文字の読み方を発音できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の思い出や将来の夢について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちを伝えたり、質問に対してその場で答えたりすることができる。 ・地域や国の良さや課題などについて、自分の考えや気持ちを伝えたり、簡単な質問に対してその場で答えたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メモを見ながら、友達や第三者のことについて紹介することができる。 ・中学校生活に向けて、やりたいことややってみたいことなどについて、伝えようとする内容をまとめた上で、自分の気持ちを話すことができる。 ・将来の夢や職業について、伝えようとする内容をまとめた上で、自分の考えや気持ちを話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットの大文字と小文字を書くことができる。 ・将来の夢や職業について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から、言葉を選んで書くことができる。
小中接続にあたっての exceeded point	学習する約700単語を、使用頻度や負担に考慮しながら精査して、見なくても書くことができるようにする。				

7年生	<ul style="list-style-type: none"> ・はっきりと話されれば、初歩的な語句が用いられた日常的な話ややりとりについて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ・はっきりと話されれば、初歩的な語句が用いられた日常的な話題について、概要を捉えることができる。 ・はっきりと話されれば、初歩的な語句が用いられた社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ・紹介文や物語など日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた文章の概要を捉えることができる。 ・社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものであれば、書き手が最も伝えたいことを捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなことや関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝え合うことができる。 ・自己・他己紹介など日常的な話題について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ・教師の補助があれば、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で話すことができる。 ・自分や他者のことなど日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容で話すことができる。 ・教師の補助があれば、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分に関することや好き嫌いなど、関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて数文で書くことができる。 ・自分や友達に関することなど、興味のある日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・教師の補助があれば、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことを数文で書くことができる。
8年生	<ul style="list-style-type: none"> ・はっきりと話されれば、短めでまとまりのある日常的な話題について、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ・はっきりと話されれば短めでまとまりのある日常的な話題について、概要を捉えることができる。 ・はっきりと話されれば、社会的な話題について、要点を捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短めの内容的にまとまりのある文章から自分が必要な情報を読み取ることができる。 ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短めの内容的にまとまりのある文章の概要を捉えることができる。 ・社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短めの内容的にまとまりのある文章の書き手が最も伝えたいことを捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で会話を持続させることができる。 ・自分の予定など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりして、会話を継続させることができる。 ・社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について、既習事項を中心に簡単な語句や文を用いて、即興で話すことができる。 ・体験したことなど日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容で順序だてて話すことができる。 ・教師の補助があれば、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の予定や思い出、将来の夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を、正確に書くことができる。 ・教師の補助があれば、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を、書くことができる。 ・教師の補助があれば、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。
9年生	<ul style="list-style-type: none"> ・はっきりと話されれば、ある程度長い内容的にまとまりのある日常的な話題について、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ・はっきりと話されれば、ある程度長い内容的にまとまりのある日常的な話題について、概要を捉えることができる。 ・はっきりと話されれば、ある程度長い内容的にまとまりのある社会的な話題について、話し手の伝えたいことを捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題について、内容的にまとまりのある文章から自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ・日常的な話題や物語などについて、内容的にまとまりのある文章の概要を捉えたり、登場人物の心情変化を捉えたりすることができる。 ・環境問題やAIなど、社会的な話題について、内容的にまとまりのある文章の要点を捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、事実や意見、感情等を伝え合いながら、即興で会話を継続・発展させることができる。 ・日常的な話題や社会で関心の高いことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりして、会話を継続・発展させることができる。 ・環境問題など社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて簡単なディスカッション・ディベートを行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について、その場で考えを整理し、既習事項を十分に活用して、即興で意見を言ったり説明したりすることができる。 ・日常的な話題や社会で関心の高いことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、聞き手にわかりやすい構成を意識しながら、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ・教師の補助があれば、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を伝えたい情報を整理し、わかりやすく正確に書くことができる。 ・日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて一貫性がありまとまりのある文章を書くことができる。 ・教師の補助があれば、社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、論点を整理したり順序だてながら簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章で書くことができる。

<p>高校1年生</p>	<p>・中学校卒業レベルについて、スピード・アクセント等の話し手からの多くの支援を活用すれば、会話全体のおおまかな流れを把握することができる。</p> <p>・教科書の既習事項に関する短いスピーチや会話について、スピードやアクセント等多くの支援を活用すれば、会話の要点を捉えることができる。</p>	<p>・教科書の本文内容について、タブレット端末や参考書等の多くの支援を活用すれば、文章全体のおおまかな流れを把握することができる。</p> <p>・環境問題や異文化など、国際的な話題について、内容的にまとまりのある文章の要点を捉えることができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や意見等を伝え合いながら、即興で伝え合うことができる。</p> <p>・友人の意見を聞いて、概要を理解した上で、賛成・反対など自分の意思を示すことができる。</p> <p>・環境問題など国際的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、既習の語句や文法を用いて自分の意見を伝え合うことができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、既習事項を活用し文章構成に気をつけて表現できる。</p> <p>・友人の意見を聞いて、概要を理解した上で、自分の感想を述べるることができる。</p> <p>・環境問題など国際的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、既習の語句や文法を用いて自分の意見を伝え合うことができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、伝えたい情報を整理し、簡単な語句や文を用いてわかりやすく書くことができる。</p> <p>・身近に話される話題について、タブレット端末や参考書等の多くの支援を活用すれば、中学校卒業レベルの簡単な英語で友達や家族に手紙やメールを書くことができる。</p>
<p>高校2年生</p>	<p>・日常的、社会的に話される話題について、スピード・アクセント等の話し手からの多くの支援を活用すれば、目的に応じて会話全体のおおまかな流れを把握することができる。</p> <p>・教科書の既習事項に関するスピーチや会話について、スピード・アクセント等話し手から一定の支援を活用すれば、会話の要点を捉えることができる。</p>	<p>・教科書の本文内容について、文章全体のおおまかな流れを把握し、タブレット端末や参考書等の多くの支援を活用すれば、内容に焦点を当てて概要や要点を捉えることができる。</p> <p>・環境問題や異文化など、国際的な話題について、内容的にまとまりのある文章から、課題や解決法について読み取ることができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や意見等を伝え合いながら、即興で会話を継続することができる。</p> <p>・友人の意見を聞いて、概要を理解した上で、自分の意見を述べることができる。</p> <p>・環境問題など国際的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、既習の語句や文法を用いて意見の交換をすることができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、既習事項を活用し具体例や追加の説明などをつけて表現できる。</p> <p>・友人の意見を聞いて、概要を理解した上で、自分の意見やその理由を述べることができる。</p> <p>・環境問題など国際的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、既習の語句や文法を用いて意見の交換をすることができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、伝えたい情報を整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。</p> <p>・教科書の本文内容について、タブレット端末や参考書等の多くの支援を活用すれば、自身の考えや気持ちを簡潔に書くことができる。</p>
<p>高校3年生</p>	<p>日常的・社会的に話される話題について、話し手からの一定の支援を活用すれば、会話全体の概要や要点を捉え、自身に必要な情報を聞き取ることができる。</p> <p>・教科書の既習事項に関するスピーチや会話について、スピード・アクセント等話し手から一定の支援を活用すれば会話の要点を捉え、整理することができる。</p>	<p>教科書の本文内容や関連する話題について書かれた文章について、全体の概要や要点を捉え、タブレット端末や参考書等の一定の支援を活用すれば、要約することができる。</p> <p>・環境問題や異文化など、国際的な話題について、内容的にまとまりのある文章から課題や解決法について読み取り、まとめることができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、基本的な語句や文を用いて、事実や意見等を伝え合いながら、即興で会話を継続することができる。</p> <p>・友人の意見を聞いて、概要を理解した上で、自分の意見を述べたり、質問を投げかけたりすることができる。</p> <p>・環境問題など国際的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、既習の語句や文法を用いて、自分の意見を論理的に注意しながら意見の交換をすることができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、既習事項を活用し、友人の意見を聞いて、概要を理解した上で、自分の意見を述べたり、質問を投げかけたりすることができる。</p> <p>・環境問題など国際的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、既習の語句や文法を用いて、自分の意見を論理的に注意しながら意見の交換をすることができる。</p>	<p>・関心のある事柄や関連する話題について、伝えたい情報を整理し、段落構成を意識してまとまりのある文章をわかりやすく書くことができる。</p> <p>・教科書の本文内容について、タブレット端末や参考書等の一定の支援を活用すれば、自身の考えや気持ちについて理由を含めて書くことができる。</p>

1年生 Program 5 victory road

組 番 氏名

単元名： ～The Junior Safety Patrol～

学年目標

- (①理解)：日常的な話題に関する短い英文を聞いたり読んだりして、理解できるようになるう！
- (②表現)：自分自身や身の回りの人・ものについて、簡単な語句・表現で書いたり伝え合ったりできるようになるう！

- 単元目標：①自分と相手以外の人ができることを表現できるようになるう！
- ②子ども安全パトロールや海外での生活を理解し、話せる・書けるようになるう！
 - ③自分と相手以外の人について、意欲的に話そう。

言語材料：She ○○s ～. She doesn't ○○ ～. /Does she ○○～? Yes, she does.

learning road：

単元テスト結果		speaking test
知識・技能 /120	表現 /80	/15

この単元の成果、反省

学年目標達成までの道のり

理解	表現
あと 歩	あと 歩

先生からのコメント

単元の目標の達成に向けた手立ての具体

- ② 単元のシートには、自分が表現できるようになったことや気づいたことをその都度記述させる。
単元の目標や学年目標達成に向け努力している生徒の学びの調整を見取ることに活用している。

〔児童（生徒）の活動〕

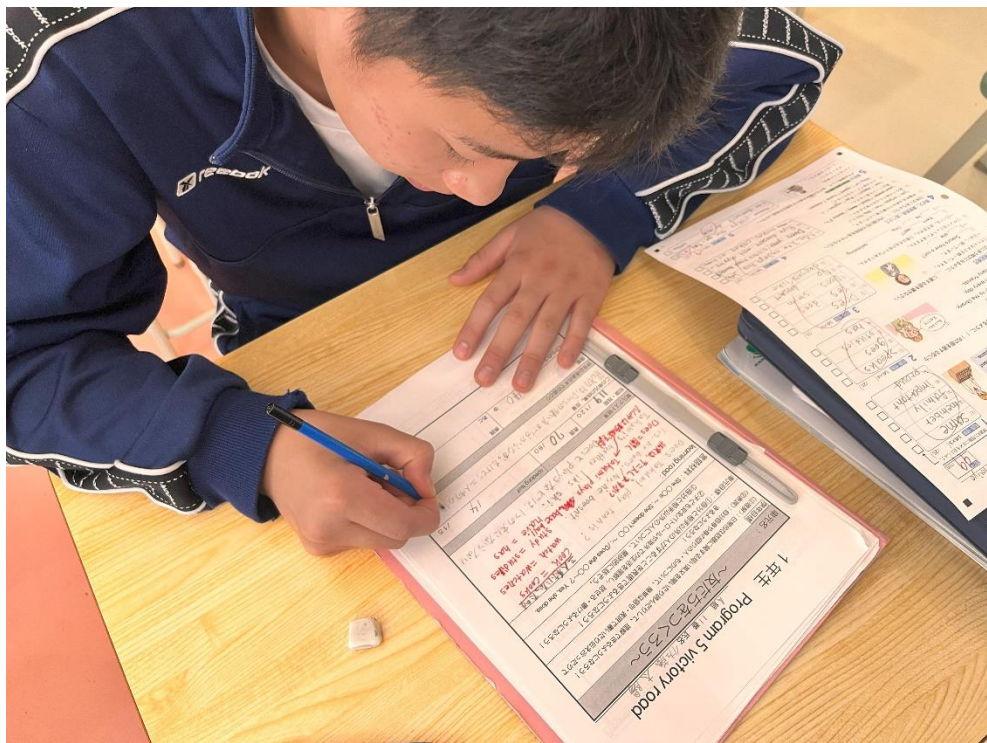
- 授業前後や授業中に、表現できるようになった英文やフレーズを書いたり、文法規則など、気づいたことを言語化する。

〔教師の指導〕

- 生徒の記述と、単元テストや定期テスト、パフォーマンステストの様子を比較する。
- 生徒が知識及び技能を思考力・判断力・表現力等に昇華する学びの調整を見取る。
例) ・単元の中で習得した技能がシートに記載されており、パフォーマンステストの中で表現したり、表現に生かそうとしたりしているか等、主体性が見取れる。
・ルールの言語化により、単元テストの際に起こりえた文法エラーを、自分で気付いて修正出来ている。

〔工夫点〕

- 逐一記入するか、単元末にまとめて記入するか等、生徒が自分の学習の調整のために活用するよう伝える。
- 思考力・判断力・表現力等を問う試験の前には必ず確認し、学びの調整が行われているか分かるようにする。



学年目標

- ①理解：日常的な話題に関する短い英文を聞いたり読んだりして、理解できるようになる！
- ②表現：自分自身や身の回りの人・ものについて、簡単な語句・表現で書いたり伝え合ったりできるようにする！

- 単元目標：①自分と相手以外の人ができることを表現できるようにする！
 ②子ども安全パトロールや海外での生活を理解し、話せる・書けるようになる！
 ③自分と相手以外の人について、意欲的に話そう。

言語材料：She ○○s ～. She doesn't ○○ ～. /Does she ○○～? Yes, she does.

learning road : 三人称になった時
cook = cooks
 Does Takumi play tennis? watch = watches
 拓実は、テニスしますか? study = studies
 Yes, he does. / No, he doesn't. have = has
 Does = 聞く → Takumi plays baseball.
 Takumi's mother likes ski.
 たしきは野球を好む。 Does と plays などは、1つの文にならない

単元テスト結果		speaking test	
知識・技能	表現		
119 / 120	70 / 80	14	15

この単元の成果、反省
 最初は、Doesの使い方が分からなかったけど、三人称の使い方が分かってきた。もっとプリントを採ればよかった。

学年目標達成までの道のり

理解	表現
あと 40 歩	あと 42 歩

先生からのコメント

単元の目標の達成に向けた手立ての具体

- ③ 単元終了後にシートに反省を記入させるとともに、学年目標達成までの自分の到達度も考えさせ、教師からのフィードバックを参考に次単元への取組に反映させる。

〔児童（生徒）の活動〕

- 単元で学習したことがどれくらい身に付いたか、目標達成に近付いたかを記入する。
- 学年目標の達成に向けて、どれくらい自分が前進しているかを体感的に記入させる。
(記述にするとどうしても控え目になったり、どう書いたらいいかわからなくなる)

〔教師の指導〕

- 教師からのフィードバックでは、単元を通した生徒の到達度や、学習の調整、前単元からの成長について、極力詳細に評価する。
- 授業での取組と単元テスト、パフォーマンステストでの結果を関連付け、次の単元でどのようなことを重点的に生徒が取り組んだらよいかを生徒が見てわかるようにする。

〔工夫点〕

- 極力ポジティブな記述評価を与えることで、次の単元へのモチベーションアップを図る。
- 教師は、生徒がどんなことを頑張ろうとしているかを常に見取る準備をする。

learning road: 動詞を三人称単数現在形に書けるようになった 例: Taiyo studies English.
 彼は100をしますか? はい、100のよりに他の人がすることはいくらも、答えることができる書けるようになった。 例: does he play~? / Yes, he does.
 三人称現在単数形を使う文に疑問符をつかえるようになった。 よゝ記述してね!



単元テスト結果		speaking test	
知識・技能 114 / 120	表現 75 / 80	11	15

この単元の成果、反省
 「彼は100をします」等が言ったが、使い所が分からなかった。を考へて言おう。
→ 100以外の
 自分 ↔ 他人の比較詞。

学年目標達成までの道のり

理解	表現
あと 37 歩	あと 25 歩 歩

先生からのコメント

いざなな和詞とギリ詞を使った話(笑) しゃべり好きで
 ビビッと自信が持てる!! an xelvi精神を志せ!!

CAN-DO LISTを作成して変わった自分

- 中学校だけではなく、小学校や高校の学習指導要領を読んだり、異なる校種の先生と英語の指導についての現状を交流することで、指導観が変化した。
- 1 2年間のゴールを設定することで、既習事項の活用の仕方や見通しの持ち方が変わった。また4技能5領域の特定の項目の中で、無意識のうちに避けていた項目について理解を深めることができた。
- 1つ1つの項目をしっかりと達成しようとする、年間指導計画や単元指導計画を見直す必要が必ず出てくる。そのおかげで生徒が身に付けることの質が明らかに高まった。
- 様々な力を身に付けてもらうためには、自分の授業を根本的に見直す必要があり、そのポイントがはっきりして自分の授業にやりがいと自信が出てきた。